

世界史

世 界 史

第1問 20世紀のドイツとフランスの関係について述べた次の文A～Cを読み、下の問い(問1～10)に答えよ。

A カール大帝時代に西ヨーロッパの大部分を統治したフランク王国は、9世紀の ア 条約とメルセン条約によって3分割され、やがて東フランク(ドイツ)では神聖ローマ帝国が発展し、西フランク(フランス)は、カペー朝の頃からフランスとよばれるようになった。[Ⓐ] 中世から近代にかけて、両者の間には複雑な歴史が展開され、それは決して「友好的」とよべるようなものではなかった。

神聖ローマ帝国の消滅後、[Ⓑ] ビスマルクの指導でドイツ統一を積極化させたプロイセンは、これに干渉するフランスを破って1871年にドイツ帝国を成立させた。統一を果たしたドイツは、その後多彩な外交を展開してヨーロッパ諸国と結び、フランスを孤立させる同盟網をつくり上げた。これに対してフランスは、19世紀末にドイツとの関係が悪化した イ と同盟を結び、さらに20世紀初めにはイギリスも加えていわゆる三国協商を成立させ、[Ⓒ] ドイツやその同盟国と激しく対立した。

問1 空欄 ア・イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- | | |
|-------------|--------|
| ① アーヴェルダン | イーロシア |
| ② アーヴェルダン | イーイタリア |
| ③ アートルデシリャス | イーロシア |
| ④ アートルデシリャス | イーイタリア |

問2 下線部[Ⓐ]について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① フランス王フィリップ4世と皇帝ハインリヒ4世の間に、アナーニ事件が起こった。
- ② 皇帝カール5世とフランス王アンリ4世は、イタリア戦争を戦った。
- ③ フランス王ルイ14世は、三十年戦争に旧教勢力を助けて介入した。
- ④ ナポレオン1世は、西南ドイツ諸国にライン同盟を結成させた。

問3 下線部⑥に関連して、ビスマルクの政策について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 3

a ドイツ関税同盟を創設した。

b 大ドイツ主義によるドイツ統一を推進した。

① **a**－正 **b**－正 ② **a**－正 **b**－誤

③ **a**－誤 **b**－正 ④ **a**－誤 **b**－誤

問4 下線部③に関連して、第一次世界大戦期における同盟国として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

① ブルガリア ② オーストリア

③ 日本 ④ オスマン帝国

B 第一次世界大戦に勝利したフランスは、ドイツの復活を恐れて敗戦国ドイツにとって過酷な内容を要求し、ヴェルサイユ条約を締結させた。フランスはまた、賠償金支払いをめぐるウ 地方に侵入してこれを一時占領し、いまだ大戦の傷が癒えないヨーロッパに不安材料を提供した。

このフランスの行動は国際的批判をよび起こし、またアメリカ合衆国の協力によって④賠償金問題に一定のめどがついたことなどから、独仏両国は一転して、1920年代半ばからは協調外交に転じた。

しかし1930年代になると、世界恐慌の混乱の中からドイツにナチ党政権が誕生し、1935年にはヴェルサイユ条約で制限されていた エ を行った。こうしたドイツの動きによってヨーロッパは再び不穏な情勢となり、独仏国境に緊張がはしたが、⑤フランスは対ソ牽制を優先してドイツに対して宥和政策を続けたため、ドイツの侵略・拡大に歯止めがかからず、やがて世界は2度目の大戦へと突入した。

問5 空欄 ウ ・ エ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

① ウールール エー再保障条約の交渉

② ウールール エー再軍備宣言

③ ウーズデーテン エー再保障条約の交渉

④ ウーズデーテン エー再軍備宣言

問6 下線部④に関連して、次の年表中の空欄(X)に入る事項として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 6

1919年 ヴェルサイユ条約を結ぶ。ドイツの賠償金支払いを規定
(X)

1926年 ドイツが国際連盟に加盟

1933年 ドイツに成立したヒトラー内閣が賠償金不払いを宣言

- ① アメリカ合衆国のフーヴァー大統領が、債務支払猶予を宣言
- ② ヤング案によって、ドイツの賠償金支払総額の大幅減額を提案
- ③ ドーズ案によって、ドイツの賠償金支払い方法と期限の緩和を提案
- ④ ローザンヌ会議によって、ドイツの賠償金総額を 30 億金マルクに減額

問7 下線部⑥に関連して、西欧諸国のソヴィエト政権に対する政策について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① フランスなどは対ソ干渉戦争を行ったが、やがて撤退した。
- ② ドイツはロカルノ条約を結び、ソヴィエト政権を承認した。
- ③ フランスの反対で、ソ連は最後まで国際連盟に加盟できなかった。
- ④ ミュンヘン会談に出席したスターリンは、フランス代表と激しく対立した。

C 第二次世界大戦中、ドイツはフランスに侵攻してパリを含む北半を占領し、敗れたフランスは中部の保養地 オ で、かろうじて政府を存続させた。この政府は対ドイツ協力政策を行ったが、1944年に連合軍がノルマンディーからフランス上陸に成功してドイツ軍を撤退させパリを解放すると、政府は崩壊し、ド＝ゴールの臨時政府が成立した。

第二次世界大戦後、東西冷戦の中でドイツは東西に分裂したが、西ドイツ初代首相となった 力 は、ドイツの復興を進める一方、^(f)フランスとともにヨーロッパ統合を牽引・指導した。これには、ナチ党政権の侵略行為や敗戦によって地に堕ちたドイツの国際的地位を、西欧諸国との連携によって回復・向上させようというねらいもあった。

1959年にフランス大統領に就任したド＝ゴールは、大戦中には対独徹底抗戦を指導した人物であったが、大統領就任後は西ドイツと協調し、ヨーロッパ統合を推進する一方、^(g)アメリカ合衆国やイギリスとは一線を画した独自路線をとった。

問8 空欄 ・ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① オーヴィシー カーブラント
- ② オーヴィシー カーアデナウアー
- ③ オーカレー カーブラント
- ④ オーカレー カーアデナウアー

問9 下線部⑥に関連して、1950年にフランスと西ドイツの石炭と鉄鋼の共同管理の構想を発表したフランス外相と、1950年当時のフランスの政体(政府)の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ブリアンヌ第三共和政 ② ブリアンヌ第四共和政
- ③ シューマン第三共和政 ④ シューマン第四共和政

問10 下線部⑧に関連して、ド＝ゴール大統領時代のフランスにおける出来事として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 中華人民共和国を承認した。
- ② 北大西洋条約機構(NATO)の軍事機構から脱退した。
- ③ 人民戦線内閣がつくられた。
- ④ 学生運動に端を発する五月危機(五月革命)が起こった。

第2問 中国文化の広がりについて述べた次の文A～Cを読み、下の問い(問1～10)に答えよ。

A 中国語を第一言語として話す人々の数(方言も含む)は約13億人で、世界一である。中国以外でも、1965年に独立した中国系住民の多い **ア** などでは公用語の一つとされている。華北で話されていた原中国語(上古漢語)は、[Ⓐ] 秦の統一によって江南など各地に広まり、さらに科挙の開始や文学者たちの活躍によって、言語としての規範化・標準化が進んだ。中国を離れて海外に居住する華僑(華人)とよばれる人々(約5000万人)も中国語を話すため、中国語は文字通り世界中に拡大している。

中国語を表記する文字である漢字は、古代より東アジア・東南アジア・内陸アジアの各地に伝播し、中国文化の普及にも大きな役割を果たした。[Ⓑ] 日本では漢文を読むことは古くから上流階級のたしなみであり、漢字の音訓を用いて表記したり(万葉仮名)、あるいは変形させて(ひらがな・かたかな)使用したりした。日本以外でも、ベトナムの **イ** といわれる文字や、[Ⓒ] 契丹文字・西夏文字などは、漢字の強い影響下につくられたものである。

問1 空欄 **ア**・**イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **11**

- ① **ア**ーシンガポール **イ**ー訓民正音(ハングル)
- ② **ア**ーシンガポール **イ**ー字喃(チュノム)
- ③ **ア**ー東ティモール **イ**ー訓民正音(ハングル)
- ④ **ア**ー東ティモール **イ**ー字喃(チュノム)

問2 下線部[Ⓐ]について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **12**

- ① 始皇帝は、均輸・平準で経済を統制した。
- ② 丞相の張居正は、焚書・坑儒を主導した。
- ③ 首都の洛陽は、政治・経済の中心として栄えた。
- ④ 貨幣・度量衡・文字などの統一をはかった。

問3 下線部[Ⓑ]に関連して、奈良～平安時代の貴族層に強い影響を与えた魏晋南北朝時代の詩文集の名と、それを編纂した人物の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **13**

- ① 『文選』－昭明太子 ② 『文選』－白居易(白楽天)
- ③ 『楚辞』－昭明太子 ④ 『楚辞』－白居易(白楽天)

問4 下線部㉔に関連して、契丹・西夏と中国の関係について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 14

a 北宋は、契丹に燕雲十六州を割譲した。

b 西夏と南宋は、淮河を国境とした。

① a－正 b－正 ② a－正 b－誤

③ a－誤 b－正 ④ a－誤 b－誤

B 中国が東アジアにおける圧倒的大国として繁栄した唐代には、㉔均田制などの諸制度や律・令などの法律、また中央官制やさらに都城の構築法などあらゆる中国文化が周辺諸国に多大な影響を与えた。

儒学は日本・朝鮮などに伝わったが、とりわけ朝鮮王朝では清の成立後、異民族に支配された中国にかわって自分たちが唯一正統な中国文化継承者であるとする「ウ」思想が広まった。一方、儒学を試験科目とする科挙は、朝鮮・ベトナムでは行われたが、日本で定着することとはなかった。

㉔元代には、ユーラシア大陸で広範囲にわたる人・物・文化の交流が行われたが、その流れの中で中国絵画がイスラーム諸国に伝わり、エとよばれる細密画に影響を与えた。

問5 空欄 ウ・エ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

① ウ－小中華 エ－ミニアチュール

② ウ－小中華 エ－アラベスク

③ ウ－華夷 エ－ミニアチュール

④ ウ－華夷 エ－アラベスク

問6 下線部㉔について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

16

① 唐の律や令などは、日本の法体系にも大きな影響を与えた。

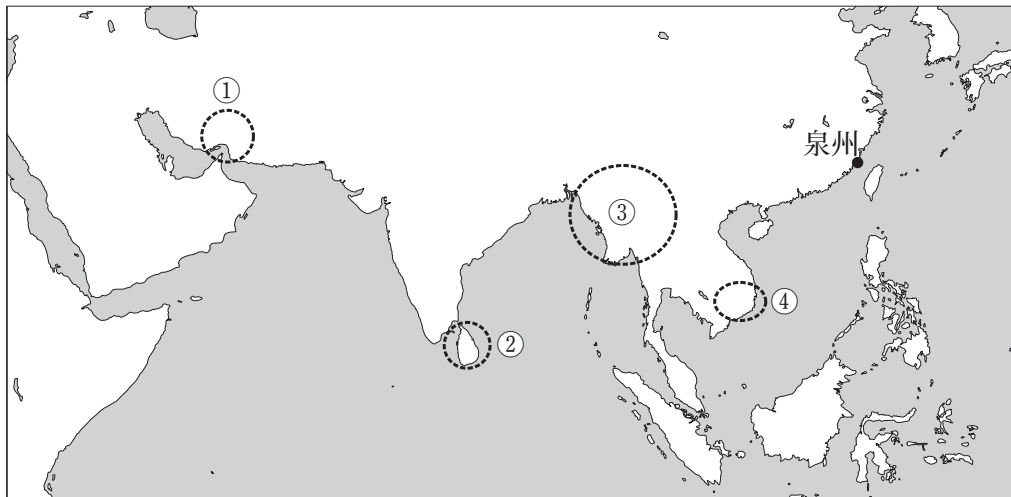
② 南詔は、唐の文化の影響を受けて栄えた。

③ 渤海の都は、唐の首都である開封を模してつくられた。

④ 新羅は唐の官僚制を導入し、仏教を保護した。

問7 下線部㉔に関連して、次の資料は、『世界の記述』（『東方見聞録』）に記されたマルコ＝ポーロの帰路に関する記述の要約である。マルコ＝ポーロが経由・寄港した地として誤っているものを、下の地図中の①～④のうちから一つ選べ。 17

1292年、イル＝ハン国の使節団が、航路にくわしいマルコ＝ポーロたちに同行を願った。彼らは、イル＝ハン国に嫁ぐコカチンを元までむかえに来ていたのである。マルコたちは泉州から出航し、占城(チャンパー)、シンガプーラ(シンガポール)を経由し、スマトラでほぼ半年間滞在した後、シンハラ(スリランカ)に直航し、カリカットからインド西岸、アラビア海を通過し、1293年にイル＝ハン国のオルムズ(ホルムズ)に着いた。コカチンたちと別れたマルコ＝ポーロは、陸路で黒海沿岸を通過し、1295年にヴェネツィアに帰ることができた。



C 西欧諸国とアジアとの貿易が盛んとなり、また㉕明・清に赴いたイエズス会などの宣教師が中国の情報を持ち帰るようになると、18世紀を中心にヨーロッパでは中国ブームが起こり、オとよばれる中国趣味がとりわけ美術や建築の分野で流行した。中でも中国陶磁器の洗練された装飾模様は人気が高かったが、輸入品は希少で高価なため、飲茶の大衆化にともなって、ヨーロッパのデルフトやマイセンなどで独自の陶磁器が生産されるようになった。建築面では、18世紀に造営されたカ様式の王宮などにこうした中国趣味が盛んに取り入れられた。たとえば㉖ポツダムのサンスーシ宮殿のそばには「中国茶館」とよばれる建物が設けられ、内外に中国風の装飾が施されている。またウィーンのシェーンブルン宮殿にも「青い中国の間」とよばれる小部屋がある。

問8 空欄 ・ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① オー耽美主義 カーイオニア
- ② オー耽美主義 カーロココ
- ③ オーシノワズリ カーイオニア
- ④ オーシノワズリ カーロココ

問9 下線部⑤に関連して、イエズス会宣教師の活動が盛んであった16世紀後半～18世紀前半の中国に関する次の年表中の空欄()に入る事項として誤っているものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

1582年 マテオ＝リッチ、マカオに赴く
1601年 マテオ＝リッチ、明の万暦帝に謁見
1616年 清の建国
()
1724年 清、キリスト教布教を全面禁止

- ① 三藩の乱 ② 『四庫全書』の完成
- ③ 鄭成功の活躍 ④ ネルチンスク条約を結ぶ

問10 下線部⑥に関連して、サンサーシ宮殿やシェーンブルン宮殿が完成した頃(18世紀半ば)のヨーロッパで起こった出来事として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ルソーが『人間不平等起源論』を著した。
- ② ラテンアメリカ諸国の独立が相次いだ。
- ③ フランシス＝ベーコンが経験論を説いた。
- ④ 第1回国際オリンピック大会が開かれた。

第3問 キリスト教世界とイスラーム世界の関係について述べた次の文A～Cを読み、下の問い(問1～10)に答えよ。

A ローマ帝国では、ア帝時代の392年にキリスト教が国教とされ、ローマが支配する地中海一帯におけるキリスト教化が進んだ。五本山とよばれる教会はすべて地中海沿岸あるいはその近郊に位置し、4世紀後半～5世紀の教父^①アウグスティヌスは北アフリカ生まれで、若き日にカルタゴで学んだ人であった。

7世紀前半、アラビア半島を統一したイスラーム勢力は、^②その後1世紀もたたぬ間に地中海一帯に征服地を拡大し、西アジア・北アフリカからイベリア半島に至る大国家を建設した。かつて「キリスト教徒の海」であった地中海は、今や「イスラームの海」となり、14世紀に『世界史序説』を著した歴史家イは、この様子を「キリスト教徒はもはや板子一枚地中海に浮かべることにはできない」と述べている。イスラーム教徒の襲来を恐れた地中海沿岸の住民は、旧来の村を捨て、切り立った断崖や岩山の上に新しい村をつくったが、このような村は「鷲の巣村」などとよばれ、現在も南フランスなどで見ることができる。また、長らくイスラーム勢力の支配を受けたイベリア半島には、^③ジブラルタルやトラファルガーのように、アラビア語を起源とする地名が数多く残る。

問1 空欄ア・イに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。21

- | | |
|---------------|--------------|
| ① アーテオドシウス | イーイブン＝シーナー |
| ② アーテオドシウス | イーイブン＝ハルドゥーン |
| ③ アーコンスタンティヌス | イーイブン＝シーナー |
| ④ アーコンスタンティヌス | イーイブン＝ハルドゥーン |

問2 下線部^①について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。22

- ① モンテ＝カシノに修道院を建てた。
- ② キリル文字を考案した。
- ③ 聖像禁止令を発した。
- ④ 『神の国』(『神国論』)を著した。

問3 下線部⑥に関連して、イスラーム勢力の活動に関する次のa～cの出来事が、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 23

- a イベリア半島に後ウマイヤ朝が成立した。
- b トゥール・ポワティエ間の戦いで、フランク王国に敗れた。
- c ビザンツ帝国からシリア・エジプトなどを奪った。

- ① a → b → c ② a → c → b ③ b → a → c
- ④ b → c → a ⑤ c → a → b ⑥ c → b → a

問4 下線部③に関連して、これらの諸都市に関する歴史について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 24

- a ジブラルタルは、スペイン継承戦争後のユトレヒト条約でイギリス領とされた。
- b フランス海軍が、トラファルガーの海戦でネルソンの率いるイギリス海軍に敗れた。

- ① a－正 b－正 ② a－正 b－誤
- ③ a－誤 b－正 ④ a－誤 b－誤

B 11世紀末に始まる十字軍は、本来の目的こそ失敗に終わったものの、西欧キリスト教諸国の船が再び地中海を行き交う情勢を生じさせた。これによって④地中海を通じてアジアと行う東方貿易が盛んとなり、イタリアをはじめ各地で都市が成長した。マルコ＝ポーロの生家もやはり東方貿易で財をなした商人であった。マルコ＝ポーロの大旅行は、商船で地中海を東進し、十字軍最後の拠点である港市ウに上陸することから始まるが、この都市がマムルーク朝の攻撃で陥落するのは、そのわずか20年後の1291年のことで、十字軍はここに終結した。

東方との交流が活発になるにつれ、西ヨーロッパのキリスト教世界にはイスラーム世界から先進的な文化が流入した。イベリア半島のトレドでは、アラビア語の書物が次々とラテン語に翻訳され、スコラ学などヨーロッパの諸学問に多大な影響を与えた。イベリア半島では⑤キリスト教勢力による再征服(いわゆる国土回復運動)が大きく進み、15世紀末にスペインがエを陥落させたことで、イベリア半島は再びキリスト教国の支配下におかれた。

問5 空欄「ウ」・「エ」に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① ウーイェルサレム エーボローニャ
- ② ウーイェルサレム エーグラナダ
- ③ ウーアッコン エーボローニャ
- ④ ウーアッコン エーグラナダ

問6 下線部④について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① アカプルコ貿易ともよばれた。
- ② ハンザ同盟の諸都市が独占した。
- ③ 東方から、香辛料などを運搬した。
- ④ 東方では、ソグド商人とよばれるムスリム商人団が活躍した。

問7 下線部⑥に関連して、キリスト教徒の国土回復運動に対抗したイスラーム王朝として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① ガズナ朝 ② ムワッヒド朝
- ③ ナスル朝 ④ ムラービト朝

C ビザンツ帝国が治める東ヨーロッパでは、11世紀以降、イスラーム教徒のトルコ人による圧迫が強まった。セルジューク朝はマンジケルトの戦いでビザンツ帝国を破り、「オ」のトルコ化が進んだが、これが十字軍の契機の一つとなった。14世紀以後はオスマン帝国が東ヨーロッパで領土を拡大し、15世紀半ばにビザンツ帝国を滅ぼした後、^f16世紀のスルタンであるスレイマン1世の時代にはバルカン半島のほぼ全域を征服して、ヨーロッパ諸国を恐怖におとし入れた。ただし、キリスト教徒やユダヤ教徒などオスマン帝国内の異教徒は、税さえ納めればその共同体での信仰が認められた。オスマン帝国内のこのような宗教共同体は、「カ」とよばれる。

18～19世紀、^gオスマン帝国の勢力は後退し、その支配地域から独立を果たす国々も増加した。スルタンによる近代化の試みも^{むな}空しく、20世紀初めまでにオスマン帝国はバルカン半島の大半から駆逐された。

問8 空欄 **オ** ・ **カ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **28**

- ① オーアナトリア (小アジア) カーミット
- ② オーアナトリア (小アジア) カーミスル
- ③ オーシチリア島 カーミット
- ④ オーシチリア島 カーミスル

問9 下線部⑥に関連して、スレイマン1世時代の1529年、オスマン帝国が包囲・攻撃したヨーロッパの都市と、その位置を示した次の地図中の**A**・**B**との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **29**



- ① ウィーンー**A** ② ウィーンー**B**
- ③ イスタンブールー**A** ④ イスタンブールー**B**

問10 下線部⑧に関連して、オスマン帝国の勢力後退に関する次の年表中の空欄(**X**)に入る事項として誤っているものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **30**

1699年 カルロヴィッツ条約で、ハンガリーを失う
1853年 クリミア戦争が始まる
(**X**)
1913年 第1次バルカン戦争に敗れる

- ① セルビアが独立する ② モンテネグロが独立する
- ③ ギリシアが独立する ④ ブルガリアが独立する

第4問 探検の歴史について述べた次の文A～Cを読み、下の問い(問1～10)に答えよ。

A 未知の世界に足を踏み入れ、調査を行う探検は、古代からさまざまな目的で行われてきた。たとえば、[Ⓐ]漢代における張騫の西域派遣は北方民族対策である。また、古代ギリシアの歴史家^アはその著書の『歴史』の中で、エジプト王の命令を受けたフェニキア人が[Ⓑ]アフリカ大陸の周航を行ったという逸話を紹介している。事実とすれば、これも何らかの軍事的あるいは経済的意図によるものだろう。ただ、この逸話も含めて、古代の探検については真偽がはっきりしないものも多い。

14世紀には、^イがアフリカのモロッコを出発してはるばる中国の元までの大旅行を行った。また北欧の[Ⓒ]ノルマン人(ヴァイキング)の一部は、アイスランド・グリーンランドを経て、北アメリカ大陸にまで至ったという。これはコロンブスの探検の約500年も前のことであった。

問1 空欄^ア・^イに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。31

- | | | |
|---|----------|--------------|
| ① | アープルタルコス | イーイブン＝バットゥータ |
| ② | アープルタルコス | イーイブン＝サウード |
| ③ | アーヘロドトス | イーイブン＝バットゥータ |
| ④ | アーヘロドトス | イーイブン＝サウード |

問2 下線部[Ⓐ]に関連して、張騫の西域派遣の目的として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。32

- ① 突厥をシルクロードから追放するため。
- ② 匈奴を挟撃するため。
- ③ 柔然と同盟を結ぶため。
- ④ 鮮卑の建国を援助するため。

問3 下線部[Ⓑ]に関連して、現在のジンバブエのあたりでインド洋交易によって栄えた国の名と、アフリカ東海岸地域で用いられた共通語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。33

- | | |
|----------------|-----------------|
| ① モノモタパ王国ータミル語 | ② モノモタパ王国ースワヒリ語 |
| ③ ソンガイ王国ータミル語 | ④ ソンガイ王国ースワヒリ語 |

問4 下線部㉔に関連して、ノルマン人(ヴァイキング)の建国について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 34

a ノルマン人の一派は、ヨーロッパ中部にハンガリーを建国した。

b ノルマン人の首長ロロは、イングランドにノルマン朝を開いた。

① a－正 b－正 ② a－正 b－誤

③ a－誤 b－正 ④ a－誤 b－誤

B 15～17世紀の大航海時代は、多くのヨーロッパ人探検家を生んだ時代でもあった。スペイン・ポルトガルをはじめとするヨーロッパ諸国は探検家たちを援助したが、その最大の目的はアジアとの直接貿易であった。ポルトガルはインド航路の開拓をめざし、1498年、ヴァスコ＝ダ＝ガマがそれを完成させた。その後ポルトガルは東南アジア方面へ進出してアジア貿易を一時独占し、その首都 ウ は世界商業の中心としてにぎわったが、これを皮切りに、以後㉔ヨーロッパ諸国のインド・東南アジア進出が相次いだ。

スペインは大西洋を西航するインド航路の存在を主張するコロンブスを支援し、結果としてアメリカ大陸到達とその植民地化を実現した。その後アメリカ大陸はコロンブスが信じたインドではないことがわかり、㉔多くの探検家たちによってしだいにその全容が明らかにされていった。ロシアに近いアメリカ大陸北西部の エ は、18世紀のベーリングの探検でロシア領とされた。

問5 空欄 ウ・エ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

① ウーアムステルダム エーケベック

② ウーアムステルダム エーアラスカ

③ ウーリスボン エーケベック

④ ウーリスボン エーアラスカ

問6 下線部㉔について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

① イギリス・オランダなどは東インド会社をつくった。

② スペインは、ジャワ島のバタヴィアに根拠地を設けた。

③ フランスは、アンボイナ事件でモルッカ諸島をおさえた。

④ ロシアは、ラクスマンをインドに派遣した。

問7 下線部⑤に関連して、アメリカ大陸を探検した探検家について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 37

- ① マゼラン(マガリャンイス)は、ヨーロッパ人として初めてパナマ地峡を横断して太平洋岸に到達した。
- ② ピサロは、アステカ王国を滅ぼした。
- ③ アメリゴ＝ヴェスプッチは南アメリカを探検し、この地をポルトガル領とした。
- ④ カボット(父子)は、イギリス王の支援で北アメリカ大陸東岸を探検した。

C 続いて探検家の関心は、太平洋やアフリカ大陸、そして極地へと向かったが、19世紀以降、これらの探検の背後には、⑥世界分割をめざす帝国主義国の意図が見え隠れした。

太平洋では、18世紀にイギリス軍人 ⑦オ が3度の航海を行い、オーストラリアを探検したほか、ハワイなど太平洋上の多くの島々に到達した。

アフリカ大陸では、19世紀後半になると内陸部の探検が進んだ。アメリカ合衆国のジャーナリストであったスタンリーは、ナイル川の源流探索中に一時行方不明となったリヴィングストンを発見して一躍有名になった後、ベルギー国王の援助でアフリカ内陸部を探検した。ところがその後⑧ベルギー国王がこの探検家の探検地を私有化すると宣言したことをめぐり、開かれたベルリン会議を機に列強によるアフリカ分割が激化することとなった。

20世紀に入ると、アメリカのピアリによる北極点、ノルウェーの ⑨カ による南極点への到達、ヒラリーらによるエヴェレスト(チョモランマ)登頂をへて、「探検」は深海からさらに宇宙空間へとその対象を広げ、あらたな知見がもたらされつつある。

問8 空欄 ⑩オ ・ ⑪カ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 38

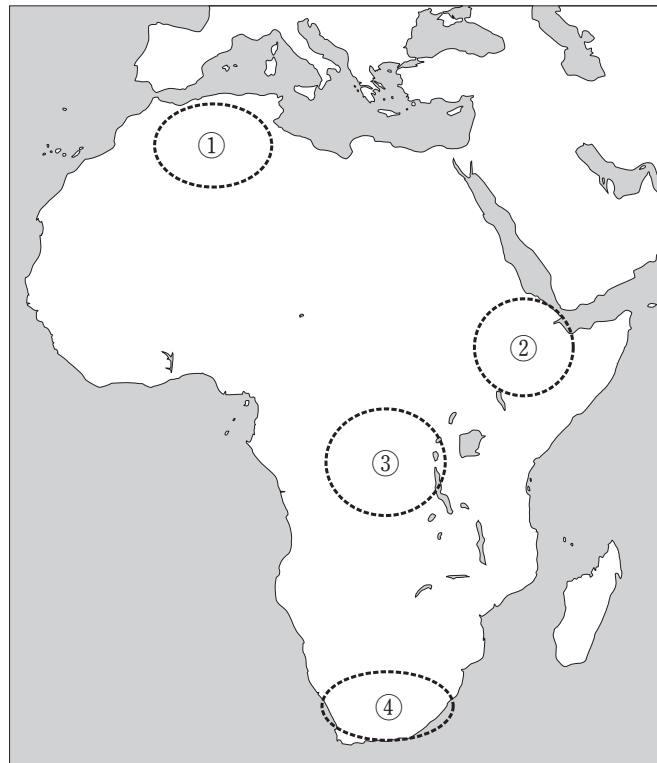
- ① オークック カーアムンゼン
- ② オークック カーヘディン
- ③ オータスマン カーアムンゼン
- ④ オータスマン カーヘディン

問9 下線部⑥に関連して、欧米諸国の世界進出について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 39

- ① イギリスは、アヘン戦争の結果、香港島を獲得した。
- ② フランスは、カンボジアやベトナムなどを保護国とした。
- ③ ドイツは中国に進出し、大連や威海衛を租借した。
- ④ アメリカ合衆国は、ハワイを領有した。

問10 下線部⑤に関連して，ベルギー国王が私有地化を宣言した地域(後 1908 年にベルギー領とされる)のおよその位置として正しいものを，次の地図中の①～④のうちから一つ選べ。

40



(世界史の問題は終わり)